

## 国の総合型地域スポーツクラブに関する施策の経緯

### スポーツ振興法(昭和36年)

**総合型スポーツクラブ育成モデル事業**

**スポーツ振興基本計画**

①二〇一〇年までに各市町村に少なくとも一つは総合型クラブを育成。  
②各都道府県に少なくとも一つは広域スポーツセンターを育成。

H7~H15

H13~H23

### スポーツ基本法(平成23年)

**スポーツ基本計画**

①各市町村に少なくとも一つは総合型クラブが育成されることを目指す。  
②運営面や指導面において、周辺の総合型スポーツクラブを支えることが出来る総合型クラブ「拠点クラブ」を広域市町村圏(全国300箇所程度)を目安として育成する。

H24~H28

**第2期スポーツ基本計画**

①総合型クラブの登録・認証等の制度と中間支援組織の整備  
②PDCAサイクルにより運営の改善等を図る総合型クラブの増加  
③地域課題解決に向けた取組を行う総合型クラブの増加

H29~R3

**第3期スポーツ基本計画**

①中間支援組織が取り組む総合型クラブの自立的な運営を含む質的充実や地域課題の解決に向けた取組の支援  
②登録・認証制度の運用を開始し、総合型クラブの質的向上と地方公共団体との連携による地域課題の解決に向けた取組の促進

R4~

## 量的拡大から質的充実へ



総合型地域スポーツクラブは、法律に基づくスポーツ基本計画に示された国の施策であり、現在は量的拡大から質的充実へと目標を変え進んでいるんだね。また、部活動地域移行の受け皿の一つとして総合型地域スポーツクラブがあがっていると聞いたよ。助成事業をクラブ・指導者の質の向上に活用しよう！

## 沖縄県の総合型地域スポーツクラブに関する施策

### ●第2期沖縄県スポーツ推進計画(令和4年)

総合型地域スポーツクラブをはじめとした地域スポーツ環境を充実させ、県民の運動・スポーツをする機会創出を図り、生涯スポーツ社会の実現に取り組む。

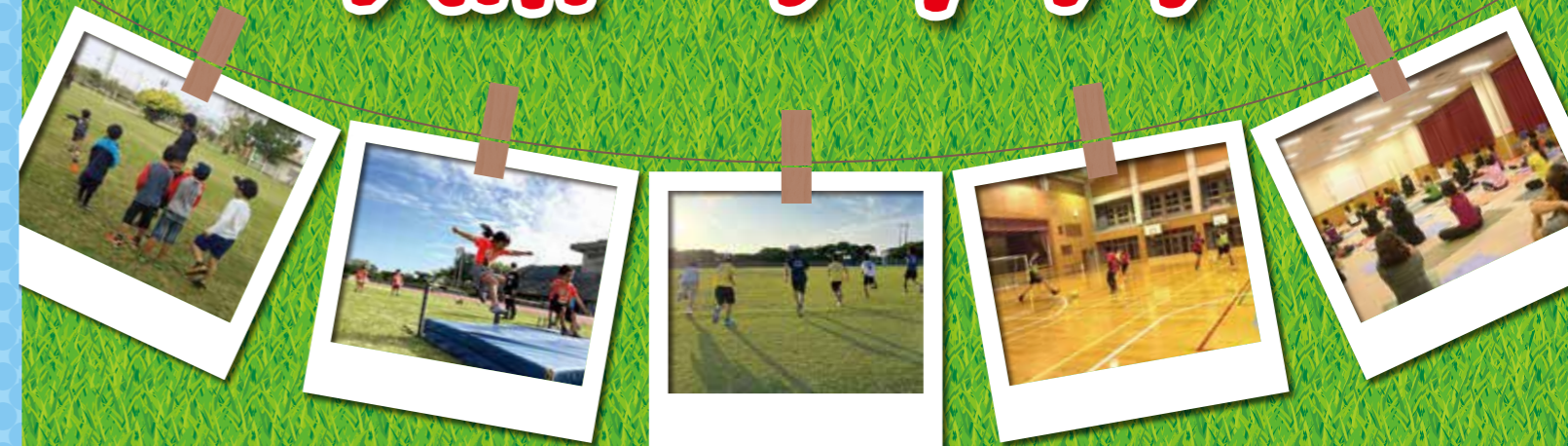
- ・総合型クラブへの訪問や創設支援・育成支援を行う
- ・「登録・認証制度」が開始されるにあたり、ガバナンス・組織体制の確立に向けて取り組む
- ・総合型クラブを中心として「新しい公共」を担い、地域コミュニティの拠点として充実・発展していくことを促進する

### ●その他関連する記載

- ・令和5年度以降の休日の部活動の段階的な移行に向けて、地域人材の確保や費用負担の在り方を検討し、運営団体の確保など関係機関と連携し地域部活動の推進を図る



# 沖縄県総合型地域 スポーツクラブ



## 地域住民の、地域住民による 地域住民のためのスポーツクラブ

沖縄県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会  
事務局/公益財団法人沖縄県スポーツ協会

〒900-0026 那覇市奥武山町 51-2 沖縄県体協スポーツ会館 TEL.098-857-0017



Facebook







H P


総合型地域スポーツクラブに関するお問い合わせ先




沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課(〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2 行政棟 8階 TEL: 098-866-2708)  
公益財団法人沖縄県スポーツ協会(〒900-0026 那覇市奥武山町 51-2 沖縄県体協スポーツ会館 TEL: 098-857-0017)





# 総合型地域スポーツクラブ紹介

| 2008年設立 一般社団法人 サンビスカス沖縄 【沖縄市】  |   |      |  |
|---|---|------|--|
| 電話番号  | 098-989-4695  | 会員数  | ○幼児：2,822名 ○小学生：192名 ○中学生：6名   |
| 所在地   | 沖縄県沖縄市宮里3-39-21<br>ミオシャトー宮里701  | 保有資格 | アシスタントマネージャー資格<br>JFA公認B級コーチ   |
| S N S   |  <br>【HP】 【Instagram】 | 実績   | 平成30年 沖縄県生涯スポーツ優良団体表彰<br>令和元年 沖縄SDGsパートナー認定<br>令和2年 文部科学大臣表彰受賞（生涯スポーツ優良団体） |
| 活動種目  | ○サッカー ○ビーチバレー<br>○卓球 ○フットサル<br>○バドミントン  | 会費   | 年会費：5,000円（参加料等は教室によって異なります）   |
| クラブPR   | 私たちサンビスカス沖縄は、「スポーツを通して街を元気に」をクラブ理念に、平成21年4月から活動を開始致しました。私達は、スポーツを「いつでも」、「どこでも」、「誰とでも」気軽に出来る環境づくりを目指し、地域に貢献していきたいと思っております。   |      |  |

| 2013年設立 NPO法人沖縄健康づくり協会  ダブルピース 【糸満市】 |  |       |  |
|--|--|-------|--|
| 電話番号   | 098-840-8225                           | 会員数   | ○幼児：1名 ○小学生：25名 ○中学生：21名<br>○一般：13名 ○60歳以上：152名  |
| 所在地  | 沖縄県糸満市西崎町3丁目179番地<br>糸満市健康づくりセンター願寿館内  | 保有資格  | 公認アシスタントマネージャー資格、健康運動指導士、<br>ジュニアスポーツ指導員、ドッジボールコーチ1  |
| S N S  | リニューアル中                                | 実績    | 令和4年度島尻地区中学校ハンドボール1年生大会 男女優勝<br>令和4年度第32回春の小学生ドッジボール選手権九州大会準優勝<br>令和5年度島尻地区中学校ハンドボールシード権大会 女子優勝 男子3位<br>令和5年度島尻地区中学校ハンドボール新人大会 女子準優勝 男子3位  |
| 活動種目   | ○ドッジボール<br>○ハンドボール<br>○介護予防健康運動<br>○ヨガ | クラブPR | 私たちNPO法人沖縄健康づくり協会ダブルピースは「スポーツ（運動）の力で笑顔あふれる元気で明るいまちづくり」をモットーに糸満市西崎地区にある健康づくりセンター願寿館を活動拠点として、高齢者の介護予防のための健康運動教室の開催や働き世代を対象としたyoga教室を開催しています。また、青少年スポーツ活動の支援としてドッジボールスポーツ少年団「琉球ザウルス」と「西崎中学校ハンドボール部」の管理運営を担っています。今後は、働き世代向けのスポーツ健康教室の拡充と学校と連携した形での部活動の地域移行の受け皿への取り組み。青少年スポーツ活動支援のための基金の立ち上げに取り組んでいきます。 |
| 会費   | 願寿館使用料：100円/回<br>（参加料等は教室によって異なります）    |       |  |

| 2008年設立 特定非営利活動法人 ナスク 【今帰仁村】  |  |       |  |
|--|--|-------|--|
| 電話番号   | 0980-56-5955   | 会員数   | ○小学生：41名 ○一般：10名 ○60歳以上：5名   |
| 所在地  | 沖縄県国頭郡今帰仁村仲宗根851-1   | 保有資格  | 公認アシスタントマネージャー資格<br>赤十字水上安全法救助員1保有   |
| S N S  |  <br>【HP】 【Facebook】 | 会費    | 大人：3,000円/子ども：2,000円   |
| 活動種目   | ○ノルディックウォーキング<br>○健康体操<br>○バドミントン ○水泳<br>○フライングディスク  | クラブPR | 「誰でも」「いつでも」「世代を超えて」「好きなレベルで」「いろいろなスポーツを」楽しめる場所、それが「ナスク」です。性別、世代を超えたたくさんの仲間たちとさわやかな汗を流し、ふれあい、楽しい時間を共有することが出来ます。あなたも健康で豊かな生活のためにはじめませんか？ |

| 2007年設立 一般社団法人 石垣島アスリートクラブ 【石垣市】  |  |      |  |
|--|--|------|--|
| 電話番号   | 090-8293-5939  | 会員数  | ○幼児：76名 ○小学生：185名<br>○中学生：25名 ○高校生：4名  |
| 所在地  | 沖縄県石垣市字平得189番地   | 保有資格 | 公認アシスタントマネージャー資格<br>JAAF日本陸連公認ジュニアコーチ  |
| S N S  |  <br>【HP】 【Facebook】 | 会費   | 入会金：幼・小・中 5,000円/高校・大人 3,000円<br>保険料：幼・小・中 800円/高校・大人 1,850円<br>年会費：半期 6,000円<br>月謝：各教室により異なります。   |
| 活動種目   | ○陸上教室 ○幼児運動<br>○サッカー<br>○フライングディスク   | 実績   | 平成29年 日本陸上競技連盟 少年少女陸上競技指導者表彰 安藤百福記念章 受賞<br>令和3年 沖縄県スポーツ協会 優秀指導者賞（陸上競技）受賞<br>令和5年全国ユースアルティメット大会（高校生の部）優勝<br>WFDF2024世界ジュニアアルティメット選手権大会 日本代表選出<br>令和5年全国小学生陸上競技交流大会女子100m3位、男子100m5位入賞 |

| 2014年設立 一般社団法人 琉球スポーツサポート 【浦添市】  |  |      |  |
|---|--|------|--|
| 電話番号  | 090-3794-8384  | 会員数  | ○幼児：1名 ○小学生：17名<br>○中学生：8名 ○高校生：5名 ○一般：55名 |
| 所在地   | 沖縄県浦添市安波茶2-20-5<br>西原アパート105   | 保有資格 | 公認アシスタントマネージャー資格                           |
| S N S   |   <br>【HP】 【Facebook】 【X】 | 会費   | 入会金：1,000円/年会費：3,000円<br>参加費：500円/回        |
| 活動種目  | ○卓球 ○ウォーキング<br>○野球 ○陸上競技<br>○eスポーツ ○フロアボール<br>○バドミントン  | 実績   | 2015年 知的日本代表候補選出（卓球クラブ）                    |
| クラブPR   | 障がい当事者を中心とした総合型スポーツクラブとして発足して10年目になります。卓球・陸上・野球・バドミントン・eスポーツ・フロアボールなどのスポーツを11のクラブで活動しています。障がいの有無に関係なく楽しく参加できるクラブでもありますので、よろしくお願い致します。  |      |  |



# 総合型地域スポーツクラブとは？

「総合型地域スポーツクラブ」とは、多種目・多世代・多志向をキーワードに、地域に住む皆さんが主体となって運営する非営利組織のスポーツクラブです。



## 多種目

様々なスポーツプログラム

## 多志向

それぞれの目的やレベルに合わせて

## 多世代

子どもから高齢者まで

### POINT!

- ① 様々なスポーツのプログラムがある (多種目)
- ② 子どもから高齢者まで参加できる (多世代)
- ③ 初心者から競技者レベルまで、それぞれの目的やレベルに合わせて参加できる (多志向)

# 総合型地域スポーツクラブへの期待と効果

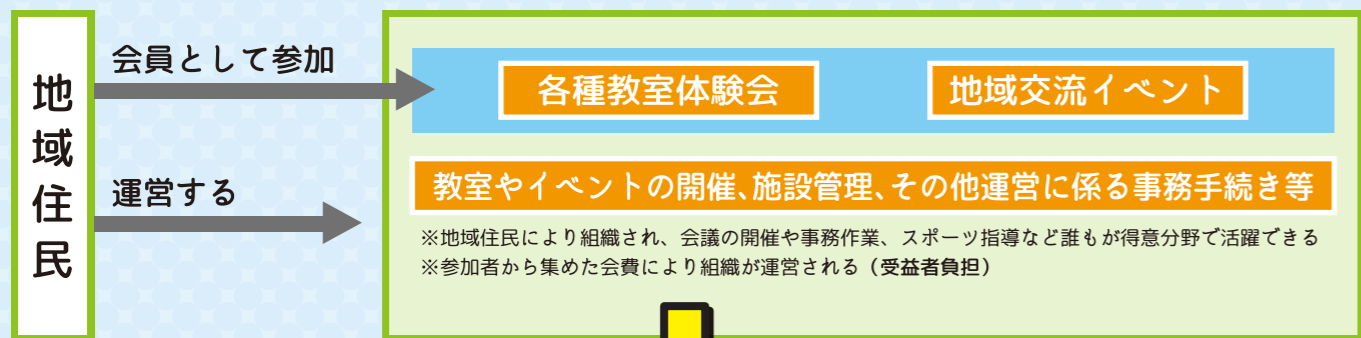
## 地域の課題

- 地域住民の運動不足
- 子どもの体力低下
- ニーズの多様化
- 地域活力の低下
- 少子・高齢化社会

## クラブが関わることで…



# 地域住民と総合型地域スポーツクラブの関わり



# スポーツを核とした豊かな地域コミュニティの創造

# 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度

## ～地域との連携を目指して～

## 登録・認証制度とは

総合型クラブがより公益性の高い「社会的な仕組み」として、永続的に充実した活動を行えるよう、第2期スポーツ基本計画に基づき、日本スポーツ協会と都道府県体育・スポーツ協会が関係団体と連携し、整備した制度です。

この制度は、総合型クラブが地方自治体等とパートナーシップを構築し、公益的な事業者としての役割を果たしていくために、活動実態や運営実態、ガバナンス等についての要件を基準としています。

## 「登録」と「認証」

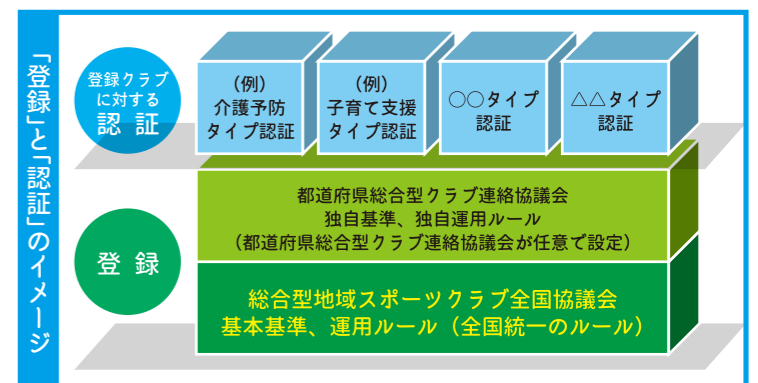
### 「登録」

総合型クラブ全国協議会が定める登録基準を具備していると認められる総合型クラブを認定する。

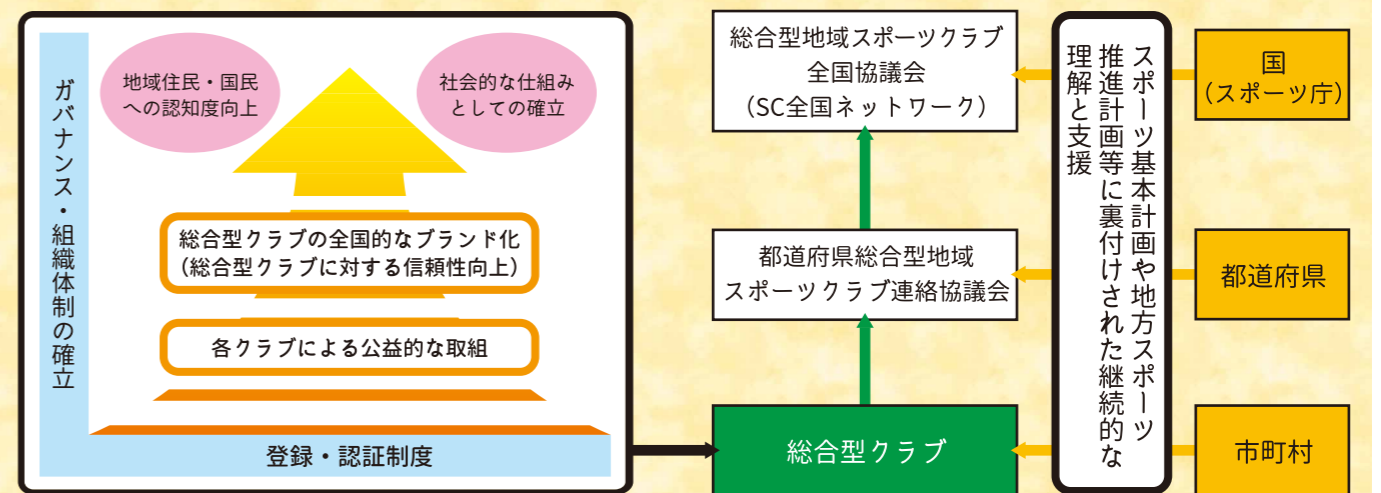
### 「認証」

総合型クラブ全国協議会が定めるタイプ別の認証基準を具備していると認められる登録クラブを認証する

※認証に関する制度は今後検討 (現時点では未整備)



## 制度による効果



### ● クラブへの効果

行政における総合型クラブの認知度が向上することにより、行政が地域住民へ総合型クラブを広報することに繋がること等の期待。

### ● 地域住民への効果

総合型クラブを見つけやすくなることや、総合型クラブに対する安心感の醸成等の期待

### ● 公的機関への効果

行政担当者に異動が生じても総合型クラブへの理解が継続されることや行政内のスポーツ担当者以外の部局とも情報共有が可能となること等の期待。

## 基準となる要件

### 全国協議会の定める基本基準

#### 1. 活動実態に関する基本基準

- ①多種目（複数種目）のスポーツ活動を実施している（年間で12回以上のスポーツ活動を2種目以上実施）
- ②多世代（複数世代）を対象としている
- ③適切なスポーツ指導者を配置している（アシスタントマネージャー資格保有、JSPO公認スポーツ指導者資格保有者等）
- ④安全管理体制を整備している

#### 2. 運営系得体的に関する基準

- ⑤地域住民が主体的に運営している

#### 3. ガバナンスに関する基準

- ⑥規約等が意思決定機関の議決により整備され、当該規約等に基づいて運営している
- ⑦事業計画・予算、事業報告・決算が意思決定機関で議決されている

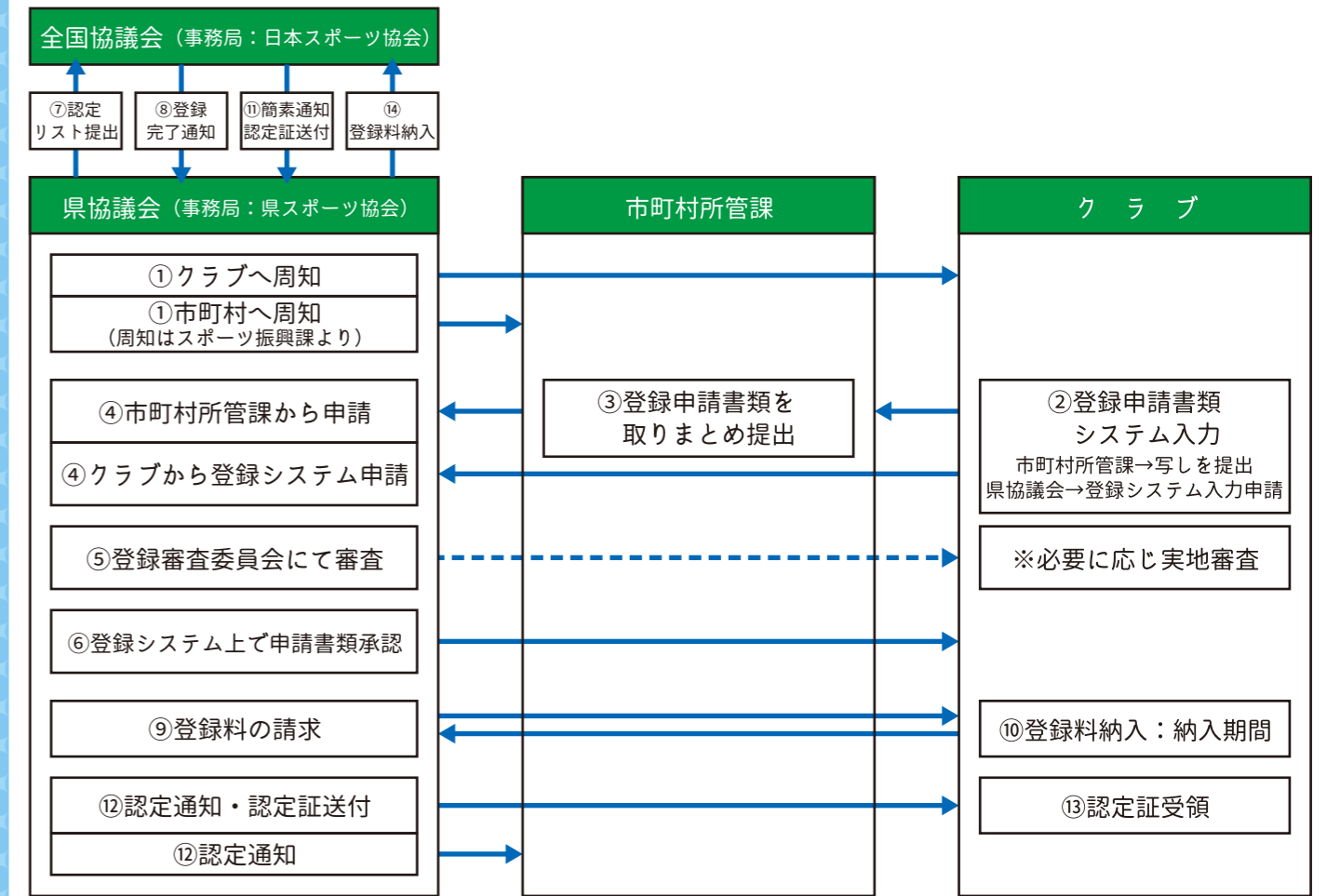
### 県協議会独自基準

- ①当該市町村自治体から総合型クラブとしての認知がある団体であること
- ②当該市町村自治体及び県広域スポーツセンターとの連携を図り、地域におけるスポーツ活動の活性化に寄与している。または寄与する見込みがあること。

※総合型地域スポーツクラブに関わる関連規程、登録基準細則をご確認ください。

## 登録手続きのフロー

※登録システムについては市町村の登録システムが現時点で未整備



## 登録に必要な申請書類

### 申請書類①～⑨を市町村所管課へ提出（登録システム上へも入力・提出）

- 申請書類①. 登録基準確認用紙
- 申請書類②. 基礎情報書類（総合型クラブ概要等）
- 申請書類③. 規約・会則・定款等
- 申請書類④. 役員名簿
- 申請書類⑤. 総合型クラブ内で承認を得た当該年度事業計画・予算
- 申請書類⑥. 総合型クラブ内で承認を得た前年度事業報告・決算  
※申請年度に創設した総合型クラブは提出不要
- 申請書類⑦. 総合型クラブの評価指標を用いた自クラブの自己点検・評価の結果
- 申請書類⑧. 上記⑤及び⑥を議決した際の議事録  
※申請年度に創設した総合型クラブは⑥を議決した際の議事録は提出不要
- 申請書類⑨. スポーツガバナンスウェブサイトを用いた自己説明・公表確認書

※総合型地域スポーツクラブに関わる関連規程、登録審査細則をご確認ください。

※登録システム未発行のクラブは発行してください。

## 登録による効果・助成事業

### 登録による効果

- 登録制により総合型クラブの基準が明確になる他、登録要件を満たすことでガバナンスの確保が図られ、より公益的な事業体となることが期待される。
- 市町村が申請窓口となることで、クラブの活動の把握や理解へと繋がることを期待される。
- 市町村の理解から、連携・支援の関係が構築されることにより、市町村からの広報など、地域住民の安心感の醸成等が期待される。

### 助成事業

- 沖縄県独自助成事業○ クラブ活性化事業（助成事業）の導入  
総合型地域スポーツクラブの質的充実の向上を図ることを目的に導入。
- ・指導者養成助成事業 ・研修会参加助成事業 ・新規教室開催助成事業
- ※助成内容は変更が生じる場合がございます。また今後クラブの意向も取り入れながら、助成内容を検討します。
- ※他団体の助成事業については県スポーツ振興課・県スポーツ協会より周知します。